

令和3年度 予算の概要

令和3年度の予算の概要と主な事業について紹介します。くわしい資料は、市政情報コーナー(市役所3階)や市ホームページでご覧になれます。

☎財政課・内線2675

令和3年度一般会計の予算は778億9,600万円で、前年度に比べて14億100万円、1.8%減少しました。また、下水道事業会計を除く5つの特別会計をあわせた総額は1,307億7,459万円で、前年度に比べて13億6,734万円、1.0%減少しました(下表)。

	予算額 (万円)	前年度比 (%)
一般会計	778億9,600	△ 1.8
特別会計		
競輪事業	178億8,287	2.9
国民健康保険事業	164億7,854	△ 0.2
駐車場事業	9,302	24.0
介護保険事業	142億1,948	△ 3.5
後期高齢者医療事業	42億 468	1.4
合計	1,307億7,459	△ 1.0

	予算額 (万円)	前年度比 (%)
下水道事業会計		
収益的収支		
収入	52億1,630	△ 0.2
支出	47億7,099	△ 3.8
資本的収支		
収入	39億1,297	13.8
支出	49億8,236	7.3

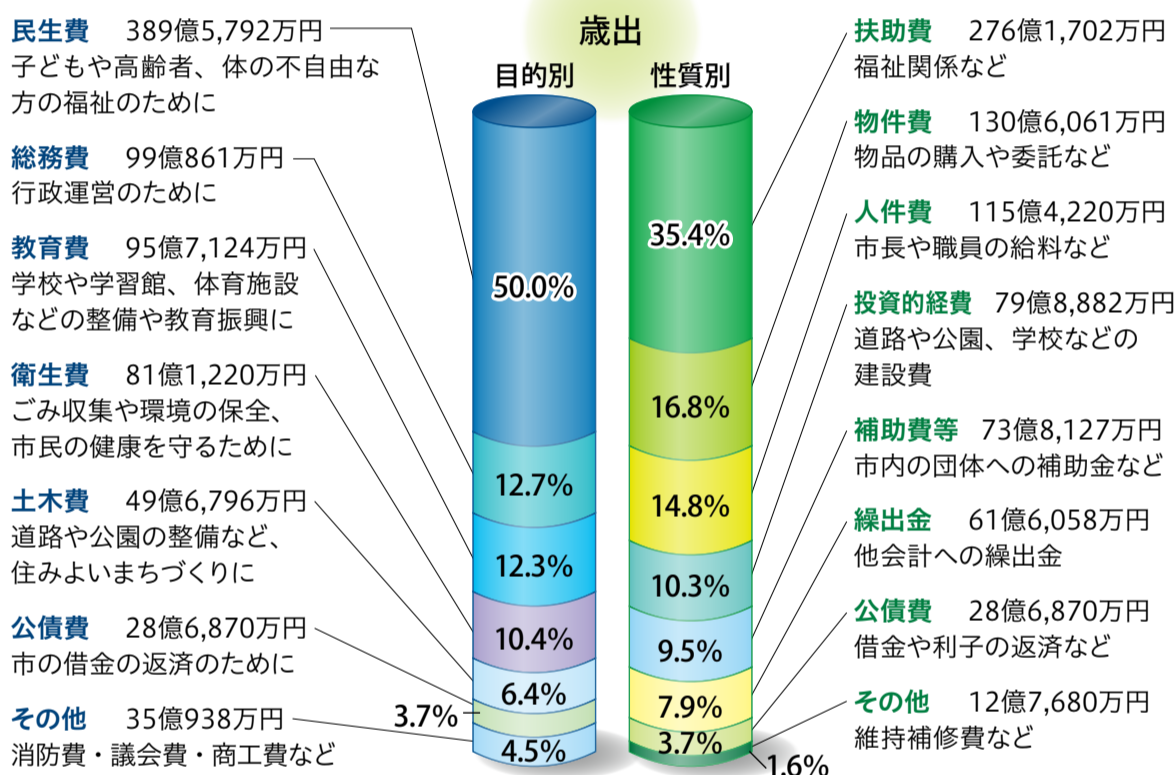
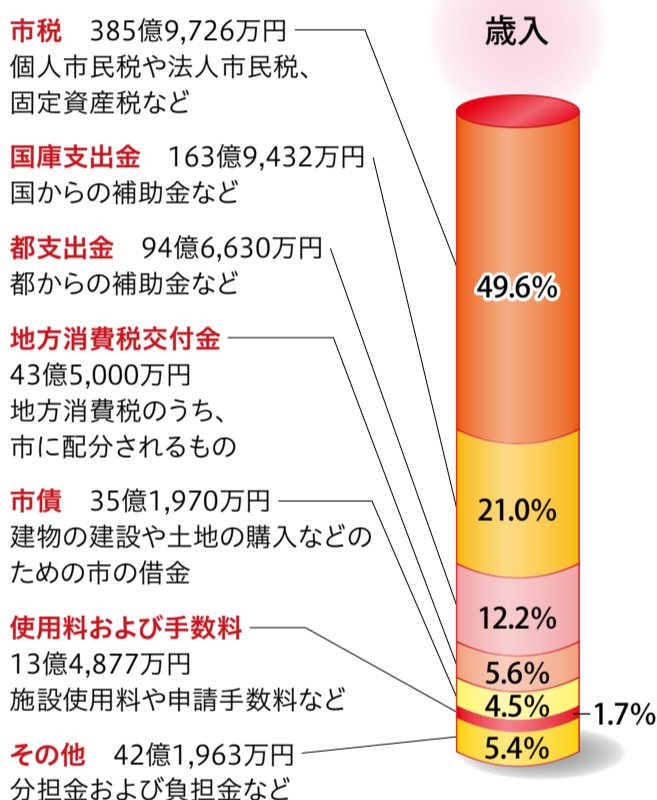
各数値は四捨五入しているため合計値と内訳が一致しない場合があります。

行財政改革を進めています

市は、行財政改革に取り組んでいます。令和3年度は公共施設の再編や民間ノウハウの活用による施設整備、三市共同利用の住民情報システムの構築等により約3億2,500万円の財源確保を目指します。このほか、市税、介護保険料、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料の電子マネー収納の導入などによる業務改革に取り組みます。

☎行政経営課・内線2703

一般会計778億9,600万円の内訳



1 子ども・学び・文化

- 若葉台学童保育所の受入児童数拡大と柴崎第二学童保育所(仮称)の新設
- 民間保育施設等への紙おむつ処分費の補助と市立保育園での紙おむつ処分実施
- 「TOKYO GLOBAL GATEWAY」体験事業への補助
- 新学校給食共同調理場整備運営事業
- 自閉症・情緒障害特別支援学級へのアドバイザー派遣
- 立川市民科教科化の検討
- 大町市との姉妹都市提携30周年記念事業

2 環境・安全

- 現清掃工場の解体に向けた調査・設計
- 新清掃工場整備運営事業
- 避難所機能の整備(液体ミルクの配備)
- 感染症対策を踏まえた避難所運営マニュアルの作成
- JR立川駅北口デッキエスカレーター設置工事の実施

5つの政策における主な取り組み

3 都市基盤・産業

- 西武立川駅北口駐輪場新設
- JR立川駅南武線ホームドア設置の設置費補助協定締結
- 58街区活用事業(東京都との合築施設建設)
- 立川観光コンベンション協会(仮称)の始動支援
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた準備と取り組み
- 立川産農産物の消費拡大に向けたブランド化と情報発信

5 行政経営・コミュニティ

- 自治会等への支援事業
- シティプロモーション推進事業
- おくやみコーナーの設置
- 子育て・健康複合施設整備事業
- 砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設整備事業

4 福祉・保健

- 包括的支援体制の整備として「断らない相談支援」の実施
- 胃管内視鏡検診の新たな導入
- 認知症施策推進事業
- 居住支援事業(立川市居住支援協議会(仮称)の設立)
- 立川市と国分寺市、国立市における特定健康診査の相互乗入

収益事業を行っていない公益社団法人等に係る法人市民税の減免申請は4月30日(金)までに提出してください ☎課税課市民税係・内線1210